

オホーツク国際理解教育研究会美幌大会のご案内

— 研究主題 —

「グローバル社会を生き抜く 行動力を身に付けた児童・生徒の育成」
～世界を意識し、意欲的にかかわろうとする子どもをめざして～

期日 平成28年11月17日（木）

会場 美幌町立東陽小学校

日ごとに、秋の風情を感じる今日この頃です。皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本研究会の活動に対しまして、ご理解・ご指導を賜り感謝申し上げます。

さて、本研究会では、毎年、在外教育施設（日本人学校等）派遣を目指す先生方への海外教育事情研修会「世界を語る会」の開催、授業実践を中心とした公開研究会、小学校外国語活動プロジェクトチーム（FLA-P）によるワークショップなどの研究活動等、会員一同、精力的に活動を進めています。

さて、教育課程企画特別部会で提示された論点整理では、「グローバル化する社会の中で世界と向き合うことが求められている我が国においては、日本人としての美德やよさを備えつつグローバルな視点で活躍するために必要な資質・能力の育成が求められる。」と記されています。このこと次期学習指導要領においても、国際理解教育の重要性が求められています。

今回、美幌町立東陽小学校を会場に伊藤 聡教諭による社会科による国際理解教育の授業公開をする予定です。多くの先生方にご参加いただき、国際理解教育の充実・発展に向けて、ご指導・ご助言を賜りますよう、謹んでご案内申し上げます。

オホーツク国際理解教育研究会
会長 石田 篤 司
(北見市立西小学校長)

期日 平成28年11月17日（木）

会場 美幌町立東陽小学校

主催 オホーツク国際理解教育研究会

後援 北海道教育庁オホーツク教育局 美幌町教育委員会

日程

12:50	13:15	14:00	14:10	14:20	14:40	14:50	15:50	16:00
受付	公開授業	移動	開 会 式	基調報告	休 憩	研究協議	閉 会 式	

◆公開授業（13:15～14:00）

授業者：伊藤 聡 教諭（美幌町立東陽小学校）
社会科「世界とつながる日本の工業」

◆助言者 北海道教育庁オホーツク教育局教育支援課義務教育指導班
指導主事 岸田直文氏

◆参加費無料

今年度は、5年生社会科の「世界とつながる日本の工業」から「世界に広がる、日本の自動車工場」について公開授業を行います。日本の自動車が海外で生産するメリット・デメリットなどを考えさせ、さらに、今後の日本の貿易に考えていきたいと考えています。「いつでも、どこでも、だれでも行える国際理解教育」の授業実践を行い、世界を意識し、他者と意欲的にかかわろうとする子どもたちを目指していきたいと考えています。

★国際理解教育に関心のある先生方、授業に困っている先生方、ぜひ参加してみませんか。

これからの授業の参考になるはずです。たくさんの先生方のご参加をお待ちしています。

ています。

